

藻場面積の把握（ドローン調査による藻場面積）

- 申請対象の活動を実施した余別地区西河地先の周辺海域においてドローンで空撮した（令和5年7月ドローン調査実施）。
- 使用した機体は、美国地区浅海部会が所有する DJI 社 Mavic3 である。
- 現地では定点調査の目印箇所より沖に検縄を敷き、高度 50m で目視にて飛行を行った。



図 1 ドローン撮影画像（余別地区西河地先、7/19 撮影）

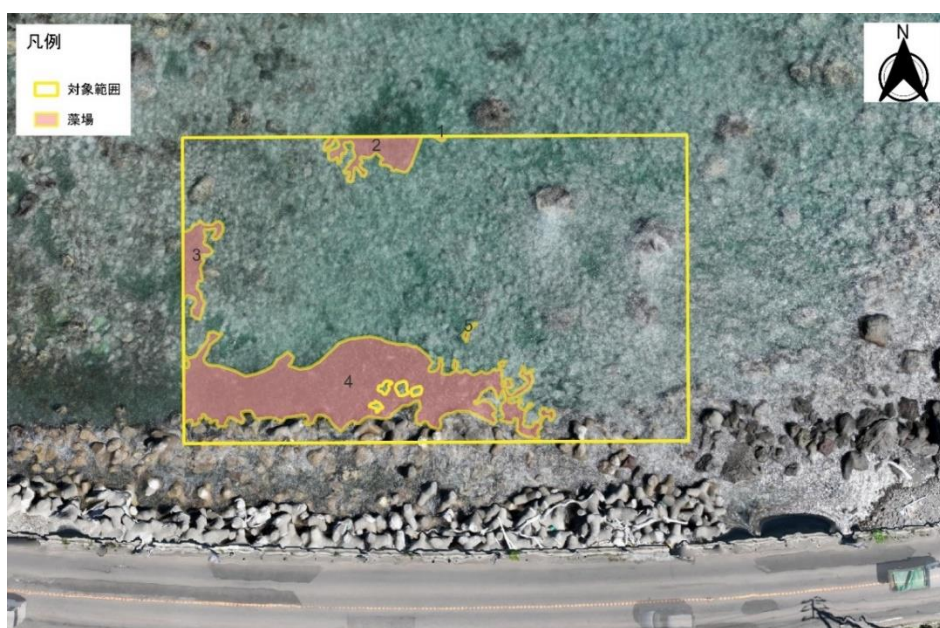


図 2 ドローン画像からの藻場判別結果（余別地区西河地先、7/19 撮影）

- ドローンのカメラを真下に向け撮影した写真を、機体の高度・位置座標から簡易オルソ化

の平面補正を施し、GIS より面積集計をした。潜水調査位置・観察記録を参考に、画像色調の目視判別から藻場の特定を行った。

- 余別地区西河地先の藻場面積は 0.02ha と集計された。